

学校基本情報

学校・校長名	設置認可年月日	所在地
新横浜歯科衛生士・歯科技工士専門学校 学校長 細井 紀雄	昭和51年10月12日	〒 222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜2丁目5-8 電話番号 045-472-5101

設置者・代表者名	設立認可年月日	所在地
学校法人 共生学園 理事長 浅野 倉栄	昭和56年4月10日	〒 222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜2丁目5-8 電話番号 045-472-5101

分野	認定課程名	認定学科名	専門士告示年月日
医療	医療専門課程	歯科衛生士科	令和3年2月24日

学科の目的	歯科医療の一端を担う歯科衛生士として、必要な専門知識及びその応用を教育すると同時に、社会のために役立つ歯科衛生士を養成することを目的としている。
-------	--

修業年限	3年	昼間・夜間の区別	昼間
------	----	----------	----

学生情報 令和4年度 5月1日 現在	学年別	入学年月	定員	学級数	応募者数		受験者数		合格者数		入学者数	
					一般	推薦	一般	推薦	一般	推薦	一般	推薦
	1年	2022年4月	40	1	25	87	25	85	3	44	3	44
	2年	2021年4月	40	1	28	62	26	62	11	36	10	35
	3年	2020年4月	40	1	9	77	9	77	5	43	5	43
	計		120	3	62	226	60	224	19	123	18	122

学生情報 令和4年度 5月1日 現在	学年別	増加			減少				在学者数				
		留年者	転入者	計	留年者	転出者	退学者		計	男子 学生数	女子 学生数	休学者	
						一般	推薦						
	1年	0	0	0	0	0	0	0	0	47	1	46	0
	2年	1	0	1	0	0	1	1	2	44	0	44	0
3年	2	0	2	1	0	5	0	5	44	0	44	0	
	計	3	0	3	1	0	6	1	7	135	1	134	0

2021年度の 学生情報	卒業者 数 (人)	37	国家試験 受験者数 (人)	37	国家試験 合格者数 (人)	37
-----------------	-----------------	----	---------------------	----	---------------------	----

2021年度国家試験合格者の 就職状況 (人)	病院	0	診療所	0	歯科診療所	33	歯科技工所	0
	保健所	0	歯科衛生士 学校養成所	1	歯科技工士 学校養成所	0	その他	0
	未就職	4	不明	0				

成績評価	<ul style="list-style-type: none"> ◆成績表：有 ◆成績評価の基準・方法 <ul style="list-style-type: none"> ・各科目2/3以上の出席日数を満たした者に試験資格が与えられる。 ・試験結果を各科目100満点とし、A(80~100点)・B(70~79点)・C(60~69点)・D(0~59点)で評価し、A~Cを合格とする。 	卒業・進級条件	◆全科目を履修し、教務委員会の議を経て校長が認定する。
------	--	---------	-----------------------------

授業料等(円)	入学金	300,000	授業料(年額)		
			1年生	540,000	2年生 3年生
その他 納付金 (円)	納付金	1年	2年	3年	
	実習費	120,000	100,000	100,000	
	教材費	403,940	130,953	236,865	

臨地実習施設数(施設)	臨地実習施設	18	臨地実習施設以外の実習施設	4	合計	22
-------------	--------	----	---------------	---	----	----

経済的支援 ◆専門実践教育訓練給付： 給付対象(令和3年度) ◆高等教育修学支援新制度：対象校(令和3年度)

学期制度	前期	4月3日~9月31日	開始・終了時刻	月~金	9:00 AM ~ 4:10 PM
	後期	10月1日~翌年3月31日		1 授業あたり	45 分授業

長期休業日	夏季	8月5日 ~ 9月6日	冬季	12月25日 ~ 1月3日
-------	----	-------------	----	---------------

・長期欠席者及び成績不良者等に対する支援取組

講義に関して	担当講師が欠席した講義、及び理解不十分だったところの説明・指導を行う。
基礎実習に関して	補講日程を作り、専任教員によるマンツーマンの補講を行う。
臨床実習に関して	医院の評価を学生に伝えながらの個別面談を行い、欠席に関しては予備日程に補講を行う。
長期欠席者に対して	欠席理由を考慮しながら、夏休み・冬休みなどの長期の休み期間を利用し、補講などを行う。